

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成20年度名護東道路地下水解析業務
業 務 概 要	本業務は名護東道路におけるトンネルの工事施工に伴う沢水や地下水についての影響を最新の情報を収集して把握するとともに、これらの情報を用いた数値解析により定量的な予測・評価を行い、対策工検討のための基礎資料とすることを目的とする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局北部国道事務所長 石垣 弘規 沖縄県名護市大北4丁目28番34号
契 約 年 月 日	平成20年10月31日
契 約 業 者 名	日本工営（株） 沖縄事務所
契約業者の住所	沖縄県那覇市金城5丁目5番8号
契 約 金 額	11,655,000円 (税込み)
予 定 価 格	11,686,500円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	北部国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成20年11月 1日
履行期間（至）	平成21年 3月31日
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 平成20年度名護東道路地下水解析業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所管内
3. 契 約 の 相 手 方 名 称 日本工営株式会社 沖縄事務所
住 所 沖縄県那覇市金城5-5-8
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、地域高規格道路「名護東道路」における、トンネルの工事施工にともなう沢水や地下水についての影響を、最新の情報を収集して把握するとともに、これらの情報を用いた数値解析により定量的な予測・評価を行い、対策工検討のための基礎資料とすることを目的とする。

(2) 理 由

本業務を遂行するためには、豊富な技術や経験を必要とすることから、技術者の基礎知識力、業務実施方針及び業務実施手法の妥当性等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式【技術者評価型】により選定を行った。

その結果、日本工営（株）沖縄事務所は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であるため、上記業者と契約し、業務の円滑な遂行を図るものである。